

第45回全国老人クラブ大会

第45回全国老人クラブ大会が、11月9日（水）～10日（木）の2日間、富山市の「富山市芸術文化ホール（オーバードホール）」など4会場で開催され、全国の老人クラブから約1,300名の参加がありました。

大会初日は、事例発表を中心とした第1・2部会と舞台での「演じる」発表をメインとした第3部会の3部会に分かれて活動交流部会が開催されました。「未設置地区にクラブをつくろう」の第2部会では、小山市老人クラブ連合会神川清元会長と事務局の武田浩伸主事（市高齢生きがい課）の発表がありました。また、第1部会では、黒圖盛男県老連会長が、座長をつとめました。

2日目は、富山市長森雅志氏の「健康寿命の延伸を目指して」と題した講演が行われた後、アトラクションが披露され、続いて式典が行われました。式典は、主催者・関係者のあいさつの後、全老連会長表彰が行われ、本県関係では、育成功労者2名と優良団体2クラブが受賞されました。

次回の第46回全国老人クラブ大会は、平成29年10月18日（水）～19日（木）の日程で京都府を会場に開催される予定です。

◆老人クラブ育成功労表彰

黒圖 盛男（栃木県老連会長・日光市老人クラブ連合会長）

水沼 泉（元栃木県老連副会長・元真岡市老人クラブ連合会長）

◆優良老人クラブ表彰

フィオーレ和会（さくら市いきいきクラブ連合会）

◆優良郡市区町村老人クラブ連合会表彰

那珂川町老人クラブ連合会



第1部会の黒圖会長



第2部会での発表の様子



活動交流部会の様子



本県から全国大会に参加された皆さん